



EVOLABLE ASIA

報道関係者各位

2014年12月16日
株式会社エボラブルアジア

ベトナムオフショア開発エボラブル アジア ASIA IT 開発ベルト地帯、オフショア開発 10 倍化計画実施 「もっとオフショア開発宣言」発表

BJIT(バングラデシュオフショア開発)、サイバーミッションズ(ミャンマーオフショア開発) 3 社業務提携のお知らせ ～クラウドを使用したクロスボーダー開発を実施～

株式会社 エボラブル アジア(本社:東京都港区、代表取締役社長:吉村 英毅、以下エボラブル アジア)と、株式会社 BJIT(本社:東京都中央区、代表取締役社長:佐藤 一雅、以下 BJIT)、株式会社サイバーミッションズ(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:有馬 治彦、以下サイバーミッションズ)は、業務提携を締結いたしました。本業務提携に伴い、今後のアジアのエンジニア開発市場の発展に貢献すべく、オフショア開発 10 倍化計画を発表いたしました。

エボラブル アジアは、業界最大手のベトナムオフショア開発会社です。高まるエンジニア需要に応えるため「Evolable Asia Town 構想」とし、現在約 500 名のエンジニアの雇用を、3 年後に 5000 名、5 年後に 1 万人への拡張の計画しております。

BJIT は、バングラデシュ最大手のオフショア開発会社です。政府が「デジタルバングラデシュ」構想を掲げるほど IT が盛んなことや、大学教育が英語であるためネイティブレベルの語学力をもつエンジニアが豊富なことから、近年注目されております。2001 年にバングラデシュにて民間企業初となるソフトウェアのオフショア開発拠点を設立し、現在 220 名のエンジニアを抱えております。

サイバーミッションズは、ミャンマーのオフショア開発会社です。ミャンマーは、上記2カ国と比べると IT 産業は発達していませんが、オフショア開発先最後のフロンティアと呼ばれており、人件費の安さと今後の経済の成長性から、最も注目されている国の一つです。

本提携は、今後さらに深刻になるエンジニア不足を見込み、オフショア開発市場の活性化を図ることを目的とし締結することとなりました。3 社が業務提携することにより、リソースの共有、営業協力に加え、クラウドを使ったクロスボーダー開発を行ってまいります。大型案件の受注や、エンジニアの国民性を考慮した案件のすみ分けなど、より質の高いサービスの提供に努めてまいります。

また、ASIA IT 開発ベルト地帯と名付け、東南アジア地域を、IT 産業の発展やエンジニアの雇用創出を行うことで、更なる発展の実現を目指してまいります。3 カ国及び日本への相互人員交流制度や、エンジニア育成のためのプログラムをさらに強化いたします。

3 社は、今後も各国のオフショア開発のリーディングカンパニーとして、市場の発展に貢献してまいります。

【ASIA IT 開発ベルト地帯構想 概要】

■クラウドを使ったクロスボーダー開発

ベトナム、バングラデシュ、ミャンマーそれぞれの国での強みを生かし、クラウドを使ったクロスボーダー開発で、3 社共同でより大型のシステム開発案件を手掛けます。

■3 国+日本の相互人員交流制度

各国の強みを活かした出向制度を設けます。相互に刺激のある場を提供することで、技術及び言語力の向上を図ります。

■エンジニア育成のためのプログラム

日本語テストや、英語力強化のプログラムを実施し、地域の経済発展に貢献いたします。



EVOLABLE ASIA

<会社概要>

名 称:株式会社エボラブル アジア
本 社:東京都港区芝 3-5-5 芝公園ビル 6 階
資本金:2 億 1,5000 万円(授權資本 235,000,000 円)
代表者:代表取締役社長 吉村 英毅
U R L:<http://www.evolableasia.com/>

<会社概要>

名 称:株式会社 BJIT
本 社:東京都中央区八丁堀 2-19-8 長谷工八丁堀ビル B1
資本金:248,100,000 円 (2014 年 12 月現在)
代表者:代表取締役社長 佐藤 一雅
U R L:<http://www.bjit.co.jp>

<会社概要>

名 称:株式会社サイバーミッションズ
本 社:神奈川県横浜市中区本町 1-3 綜通横浜ビル 5F
資本金:1000 万円
代表者:代表取締役社長 有馬 治彦
U R L:<http://www.cybermissions.co.jp/>